

図書館だより

2012 4月

今月の行事

- ◆ 芭蕉と良寛の勉強会 10日(火曜日) 午前9時半～ 2階 講習室にて
- ◇ おはなしの会 毎週土曜日 午前11時～ えほんコーナーにて

春の新講座

芭蕉と良寛の勉強会(全10回)

— 芭蕉と良寛のひびきあい —

“芭蕉より前に芭蕉は無く 芭蕉より後に芭蕉無し—”

芭蕉に敬慕の念を持ち、讚える詩をのこしている良寛。作品を読み比べながら2人の人生を辿ります。

日時:平成24年4月～25年3月(7・12月は休み)

毎月第2火曜日 * 休館日の場合は変更

午前9時30分～11時30分

講師:山崎 巖先生

場所:須坂図書館2階 講習室

申込み:不要です。第1回の4月10日(火)に須坂図書館までお越しください。

問合せ:須坂図書館 026(245)0784 まで * 開館中のみ

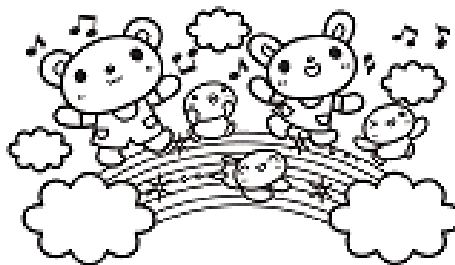
ありがとう屋代線

3月をもって、長い間慣れ親しんだ長野電鉄屋代線が廃線、“りんごカラー”の2000系D編成も引退しました。通勤や通学に使っていた方はもちろん、そうでなくとも、見慣れた姿が見られなくなるのは寂しいものです。この機会に、写真で懐かしい姿を振り返ってみませんか?

『りんご電車とその仲間たち』後藤文男著
交友社 686/ゴ

『長野電鉄の75年』
郷土出版社 686.2/ホ

こどもの 読書週間



4月23日(月)
～5月12日(日)

行事

おたのしみ会

5月12日(土)午前11時～

たのしいおはなしいっぱい!
申込みは不要です。
お誘いあわせの上皆様でお越しください。

展示

五月人形

お雛さまに続きまして、
五月人形を展示します。

展示

年齢別 おすすめの本

赤ちゃん、3～6歳、1・2年生、3・4年生、5・6年生、それぞれの年齢別におすすめの本のほか、おすすめ紙芝居も展示・貸出します。パンフレットもあるのでぜひおもちください!

一般向け新刊案内4月

小説

隈取絵師 [平茂寛] 御抱絵師の鍬形恵斎が、松平定信の命で描いた大奥の秘事。だが、その絵が何者かに盗まれてしまう。しかも定信は盗賊として想像を絶する人物の名を上げた。絵の奪回を命じられた恵斎は…。(朝日新聞出版)	凍雨 [大倉崇裕] 福島県北部に位置する単独峰、嶺雲岳。この山を久しぶりに訪れた深江信二郎は、亡き親友・植村の妻と娘とともに、無頼の男たちとそれを追う中国人組織の銃撃戦に巻き込まれてしまい…。(徳間書店)	
平蔵の首 [逢坂剛] 老盗賊が最後の仕事として狙うのは、あの火盗改、長谷川平蔵。弟の敵を討つべく、深編笠を被った「平蔵」と対峙するが…。鮮烈かつ強靱な新平蔵を描き出す、ハードボイルド連作中篇集。(文藝春秋)	気分上々 [森絵都] 「自分革命」を起こすべく親友との縁を切った女子高生、家系に伝わる理不尽な掟に苦悩する有名女優、無銭飲食の罪を着せられた中2男子…。独特のユーモアと心にしみる切なさを凝縮した全9編。(角川書店)	
《書名》	《著者名》	《出版社》
スクウェア I・II	福田和代	東京創元社
ほそ道密命行	田牧大和	徳間書店
デッドエンド	今野敏	角川春樹事務所
帝の毒薬	永瀬隼介	朝日新聞出版

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
信濃の一本桜	大貫茂	紀行
“あの日のそのあと” 風雲録	林真理子	エッセイ
サライの「日本の庭」完全ガイド	田中昭三	園芸
国語の教科書	山と溪谷社	教育
参勤交代と大名行列	永井博	歴史
これから昔話を語る人へ	松本なお子	読書

古事記編纂1300年

古事記 八俣大蛇や因幡素戔などのお伽噺で広く知られている、日本のはじまり物語「古事記」。古代の人々がつくった世界をイメージたっぷりの写真と平易な解説で紹介する入門書。(千田稔監修 平凡社)	出雲古事記のふるさとを旅する 伊弉・伊弉、スサノ、オホニニギに会いに出雲大社や八重垣神社、美保神社など、神話ゆかりの神社を紹介しながら古事記の舞台を辿る。漫画、エッセイも掲載。(滝音能之監修 平凡社)
--	--

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご了承ください。